

町 監査委員に藤木貞嗣さん

第二回臨時議会で選任



町監査委員 藤木貞嗣さん

平成二十四年十一月十九日に開かれた和東町議会第二回臨時会で、町監査委員に藤木貞嗣さんが選任されました。

監査委員の仕事は、主に町の財政上の各種事務の執行や町の経営にかかる事業の管理を監査する仕事です。これから四年間、どうぞよろしくお願ひします。

また、今年十月三十一日付けをもって退任されました松田義弘さんには、九年七ヶ月にわたり監査委員として行政事務の円滑な運営と地方自治の発展にご尽力いただきました。本当にありがとうございます。

和東町ゲートボール連合石寺チーム

ゲートボール競技入賞

第三十五回京都府民総合体育大会

十一月四日(日)京都府立丹波自然運動公園陸上競技場で第三十五回京都府民総合体育大会ゲートボール競技がおこなわれ、和東町体育協会所属の和東町ゲートボール連合石寺チームが七位(成年男子の部)で入賞されました。おめでとございます。

宝くじ助成事業で

「コミュニティバス」を整備しました

和東町では、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成金を受け、「コミュニティバス」を整備しました。今回整備した「コミュニティバス」は二十六人乗りで、主に高齢者の生きがいづくりを支援するため、ゲートボールやグラウンドゴルフなどのスポーツ活動、高齢者向け学習会、地域コミュニティ活動の送迎等に利用します。

宝くじ助成とは

財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の一環として、安心な地域づくりや共生のまちづくりに対して助成を行う制度で地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与しています。



▲宝くじで助成を受けたコミュニティバス



▲高齢者にやさしいオートステップ



「わづか給食の日」制定

平成二十四年六月に「和東町地産地消推進計画」を策定し、その主な活動として今年度は学校給食での取組を進めています。その中で、地元食材を用いた学校給食の日を「わづか給食の日」としておこないました。



和東給食の日の献立

十二月十一日を第一回目の「わづか給食の日」として、献立は和東産の新米キヌヒカリで炊いたごはん、和東産大根とにんじんを用いた肉みそおでん、和東産白菜を用いた白菜の

煮浸しが作られました。

この日は、和東小学校で「給食参観」と「試食会」が開かれました。児童と一緒に試食された生産者のみなさんは、「和東産の米や野菜で学校給食が作られ、これから子どもたちに食べてもらえることがうれしい」と喜んでおられました。



試食会のようす

地元食材を使用した調理実習

また十二月十八日には、和東小学校で五年生の児童たちが食生活改善推進員「わかば会」のみなさんと一緒に調理実習を行い、地元

食材を使用した「筑前煮」「ぐるぐる豚ステーキ」「白菜と柿の甘酢和え」を作りました。

想いを語り合って

第三回

わづか まちづくりびと 井戸端会議

十一月十八日(日)和東運動公園内にある、てらす和豆香で「第三回「わづか まちづくりびと 井戸端会議」」が開かれ、町内外から二九人が参加されました。

今回は、第二回井戸端会議で提案のあった十テーマ（和東川探検隊をつくろう！）など）について、参加者それぞれの興味に沿ってテーブルに分かれ、今後の取組について語り合われました。そして最後は一人ひとりが、語り合いを通して感じたことや今後への意気込みを参加者全員に向けて語られ、和やかな雰囲気の中、会議を終えられました。

井戸端会議としては今回で終了ですが、語り合われたことが実際にプロジェクトとして進められるよう、これからも定期的な集まりを継続することです。



想いを語り合う参加者

年頭のご挨拶



南山城村長 手仲 圓容

新年明けまして

おめでとようございませす

村民の皆様方にはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年十二月に、南山城村第四次総合計画を決定し、今後十年間の村の歩むべき道筋となる構想を取りまとめました。構想では、村の基幹産業である「お茶」をはじめとした農業振興に力を入れるとともに福祉、医療、教育、防災、環境などの施策を着実に推進し、村民の皆様方が安心して安全に、また、元気に「村で暮らし続ける」ことのできる地域社会づくりを目指しています。

このための手段のひとつとして進めている「道の駅」整備につきましては、国道一六三号今山交差点付近において、京都府との一体型施行の事業として実施することとしており、住民の皆様方のご期待に応えることのできる「道の駅」ができる限り早期に完成するよう全力を挙げて取り組んでまいり所存でございます。

平成二十五年の年頭に当たり、第四次総合計画に掲げる「自然が薫り 絆が生きる 自立するむら！みなみやましろ」を目指して、今後とも議会の皆様方や村民の皆様方のご意見も十分に拝聴しながら、みなで力を合わせて「住んで良かった！」と思っただけの村づくりの全力で取り組んでまいり覚悟でございます。村民の皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

南山城村

笑顔満載 むら生き生きまつり



11月23日、2012 むら生き生きまつりが行なわれました。雨という予報もありましたが、当日は曇り空となりました。

特産の「お茶」の手もみの実演や、肉厚で美味しい原木しいたけ、自然豊かな村で採れた野菜を使っただけの産品なべなど、このまつりに来場してこそ味わえる産品が目白押しでした。



自衛隊コーナーでは、元気な子どもたちがきりっとした制服に身をつつみ、隊員顔負けの敬礼姿でポーズを取ったり、ミニSLには、たくさん子どもたちが列を作り、煙の上る蒸気機関車に乗るのを心待ちにしていました。



また、今年のステージでは遠路はるばる駆けつけていただいたよさこい連「わ」による踊りに観客全員が魅了されました。村外・村内を問わず、来場者と会場のスタッフなどが一体となった雰囲気がありました。



晩秋の中、来場の皆さんにはそれぞれの生き生きまつりを堪能していただけたのではないのでしょうか。

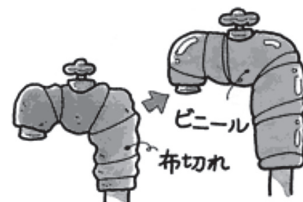


水道管の凍結にご注意を

冬になると、朝の冷え込みが厳しい日などに水道管が凍結することがあります。凍結すると水が出なくなるだけでなく、水道管が割れ漏水してしまうこともあります。ご家庭の水道管はみなさんの財産です。水道管の冬支度も忘れずにお願いします。

❄️ 凍結を防ぐには

風あたりの強い所や、屋外でむき出しになっている水道管に、布切れや毛布、あるいは専用の保温材を巻き、濡れないように上からビニールテープを隙間なく巻いて保温してください。



❄️ 凍結したときは

蛇口を開け、凍った部分にタオルか布をかぶせ、蛇口の方からぬるま湯をゆっくりとまんべんなくかけてください。熱湯を急にかけて、水道管が破裂することがあるので注意しましょう。

❄️ 水道管が破裂したときは

水道メーターのそばにある止水栓を閉めて、南山城村指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。工事事業者は下記へお問い合わせいただくか、村ホームページにも掲載しています。

問合せ 建設水道課 TEL 93-0106 (休日連絡先 TEL 93-0101)

競争入札参加資格 審査申請のお知らせ

村が発注する公共工事、建設コンサルタント業務、物品・役務等の納入を入札等の方法により受注しようとするときは、あらかじめ入札参加資格の審査申請が必要です。

平成25・26年度分の受付を下記の日程で行います。

○受付期間

平成25年2月1日～2月28日

○申請書提出要領の配布

平成25年1月7日～2月25日
建設水道課にて

※なお、1月7日から南山城村のホームページで公開します。

○問合せ 南山城村建設水道課
TEL 93-0106 (ダイヤルイン)

弁護士による 一斉無料法律相談会

弁護士による無料法律相談を行います。

今まで、弁護士にご相談されたことがない方も、この機会にご相談されてはいかがでしょうか。日ごろ、疑問に思っていることやお悩みになっていることなど、些細な事でも結構ですのでお気軽にご相談ください。

日時 2月22日(金)
午後1時～4時まで

場所 南山城村役場会議室

申込み **事前予約が必要です。**

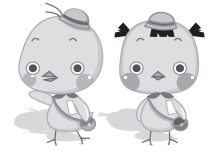
2月15日(金)までに
総務課 TEL 93-0102 へ
お申込みください。

その他 相談時間は、一人30分までとなりますのでご了承ください。

主催 京都弁護士会

保育園児入所申込み

☆平成25年度保育園児入所申込みの受付を次のとおり行います☆
 保育園は、保護者が労働に従事したり、病気などで家庭では十分保育することが出来ない乳幼児を保護者にかわって保育することを目的とする施設です。
 4月1日からの保育を希望される方及び継続を希望される方もお申込みください。



○入所申込み方法

入所を希望される方は、南山城保育園または役場保健福祉課にあります「申込書」に必要事項をご記入の上、提出してください。記入等わからないことがございましたら下記までお問合せください。
 ただし、乳幼児と同居する65歳未満の世帯全員の乳幼児を保育できないことを証明する書類（勤務証明など）の提出が必要です。

- 受付期間 平成25年1月10日(木)～25日(金)まで
- 受付場所 南山城保育園・南山城村役場保健福祉課

児童クラブ申込み

☆平成25年度児童クラブ申込みの受付を次のとおり行います☆
 家庭生活の核家族化が進んでいるなかで、両親の共働きも増加しています。南山城村では、放課後保護者が帰宅するまで、小学校の児童が楽しい集団生活を過ごすことで、学校生活と家庭生活を結びつける役割を果たしながら、同時に児童の健全育成をはかることを目的として、児童クラブを開設しています。

○対象

- 南山城小学校に在学する児童のうち小学校1～6年生で次の条件に該当する児童
 - ・保護者の就労により、昼間保護者がいない児童
 - ・保護者及び家族が病気又は看護のため、適切な家庭教育を受けられない児童
 - ・その他特に必要と認める児童

○開設時間

下校時から午後6時（学校休業中は午前8時30分～午後6時）
 ただし、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休みです。
 なお、村長が特に必要と認めるときは、開設日または開設時間を変更することがあります。

○使用料

月額 5,500円（おやつ代含む）

○設置場所

南山城村児童クラブ
 TEL 0743-93-3720（南山城保育園2階地域支援交流室）

○申込み方法

役場保健福祉課と南山城村児童クラブにあります「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ご提出ください。

- 受付期間 平成25年2月1日(金)～15日(金)まで
- 受付場所 南山城村児童クラブ
南山城村役場保健福祉課

募集人員は
25名
 です

保育園児入所申込み及び児童クラブ申込みのお問い合わせは・・・

南山城村役場保健福祉課 TEL 0743-93-0104（直通電話） FAX 0743-93-0444



訓練後意見交換会がおこなわれました



十一月十六日、南山城村役場と南大河原区の合同で、台風や集中豪雨による大災害を想定した合同訓練が行われ、通報訓練や、安否確認訓練、避難誘導訓練などを実施しました。
 その後、相模中部消防署員による消火栓の使い方や水消火器を使用した消火器の使い方についての指導もありました。
 参加者は、一致団結し訓練に取り組み、迅速に行動できるように取り組みました。また、消防署員の話には熱心に耳を傾けていました。
 村では、災害発生時に迅速な対応がとれるよう今後も地域と連携した訓練を重ね、住民の皆さんとともに安心安全に努めていきたいと考えています。

南

山城村役場・南大河原区
防災合同訓練

年頭のご挨拶



相模東部広域連合教育委員会

教育長 西本吉生

小さくとも 元気な東部の 元気な学校！

はつばるの およろこびと もうしあげます

地域の方々、保護者の皆様には、お健やかに輝かしい新春をお迎えのことと存じます。皆様のご多幸を心よりお祈りいたします。

旧年中、皆様方には、広域連合の教育行政に、また学校運営にひとかたならぬご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、連合のよさを活かした特色ある教育活動を展開することができました。

管内五小・中学校は、対外的にもめざましい活躍を遂げ、各校に、金を授賞したい年でした。ポスターや作文コンクールにおいて知事賞、特別賞等を受賞しました。少年の主張京都府大会にも出場しました。ジュニアオリンピック陸上で入賞を果たした生徒、やましろ読書フェスタで発表した児童など。やましろ未来つ子駅伝で大活躍した学校、省エネチャレンジで特賞に輝いた学校等々。生徒の手作りによるまちづくり学習発表会も地域の人人から高い評価を受けました。

明けて、新年。文武両道を行き、いよいよ活性化に向かう『連合の学校』。私も教育委員会は、今後も『相模東部ならではの』教育の一層の推進に、さらには『我がふるさとを愛し、我がふるさとを誇りに思う』児童生徒の育成に努めてまいります。今年も、

ふるさと大好きな子どもであれ！

小さいながらも、元気な学校、大きく羽ばたく学校であれ！

保護者の皆様、地域の皆様には、本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

笠置小学校支援地域本部

文部科学大臣表彰！

平成二十年度より活動を開始した笠置小学校支援地域本部が、平成二十四年度優れた「地域による学校支援活動」として評価され文部科学大臣表彰を受けました。

十二月三日、東京都霞ヶ関の文部科学省にて表彰式が開催され、実行委員会の山本幸男会長と和田裕子地域コーディネーター、教育委



山本会長と和田地域コーディネーター

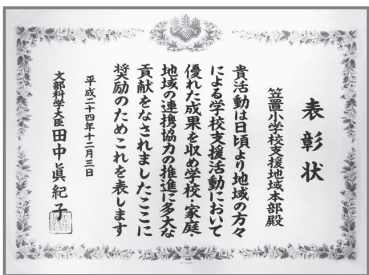
員会の片山俊利派遣社会教育主事が出席しました。

笠置小学校支援地域本部は、学校のニーズに応じた学校支援（学習指導・環境整備等）により、多くの地域住民が参画し、地域で子どもを守り育てる取組を実践してきました。

また、かさぎ・まなび塾、家庭教育支援チームによる

『ほっとサロン』の運営等、一体的に取り組むことにより、放課後や休日の子どもの活動、保護者への支援活動などを拡げてきています。今回は、この点において、高い評価をいただくことができました。

今後、この表彰を励みにして、地域ぐるみの教育を推進していきたいと思えます。引き続き、皆さまのご協力をお願いします。



表彰状

笠置小学校支援地域本部殿
貴活動は日頃より地域の方々
による学校支援活動におよ
優れた成果を取学校家庭
地域の連携協力の推進に多
貢献をなされましたこと
奨励のためこれを表します
平成二十四年十月
文部科学大臣 田中真紀子

我が校の
自慢推進事業

紹介します！ 自慢の取組



地域学習として多くの人々の協力を得ながら、笠置の自然や観光・歴史など「笠置の宝物」を発見する学習をしています。学校公開日に学習成果を発表しました。鍋フェスタなどで披露した伝統の和太鼓も地域学習の一環です。「地域と共に歩む学校」として主体的に地域とかがわり、学んだことを地域に発信し、笠置を愛し誇りに思う心を育てています。

■笠置小学校

児童数：四二人

ふるさと笠置を
愛し、誇りをも
つ子の育成



かな人
間性の
育成に
努めて
います。

和東の自然や文化・産業・歴史を地域の方のお話やフィールドワークを通して学習し、名所カルタ・民話・マップづくりにチャレンジしています。三期には和東プレゼン大会を催し、学んだ成果を地域の皆さんに発表する予定です。

この学習を通して、コミュニケーション能力を身に付け、表現する力を培い、ふるさとを愛し、誇りに思う豊かな人間性の育成に努めています。

■和東小学校

児童数：一八一人

ふるさと和東
発見隊



また児童文学作家を講師に招いて、講演や読み聞かせを実施。よりに本に親しめる環境づくりと同時にことばの育成も図っています。

毎日同時に二〜三冊読んだり、年間五〇〇冊を超える子もいます。

■南山城小学校

児童数：九二人

言葉の響きに感動し、心の琴線にふれる南小読書活動



二町村にまたがる笠置中学校ならではの観点で、南山城村の主産業であるお茶や笠置町の観光、校区内の貴重な動植物の保全活動について、地域との関わりを大切にした体験学習を行っています。

様々な発見や体験を通して思考力・判断力・表現力を育て、自信を持ってふるさとを語る人間の育成を目標としています。

■笠置中学校

生徒数：九八人

ふるさと発見！
体験！発信！
～大好き南山城村、笠置町～



町長や地域の方々を前に、後継者不足の解決策や和東検定の実施、住みよい町にするための提案など、しっかりと和東のことを考えた発表を行いました。

学習の目的でもあるふるさとを誇りに思い愛する心の育成も達成でき素晴らしい取り組みとなりました。

■和東中学校

生徒数：八六人

ふるさと和東を誇りに思い、愛する心を持った生徒の育成

異文化に学ぶ

韓国伝統芸能

「SARAN」

十二月の人権週間になんで、九日、笠置町産業振興会館において、笠置町同和・人権学習公開講座が開催されました。

今回は「異文化に学ぶ」をテーマに韓国の伝統芸能「SARAN」の華やかな舞踊を鑑賞しました。

また、出演者の呂英華(ヨヨンファ)さんと音楽プロデューサー浅野博司さんによる対談では、韓国の民族衣装であるチマチヨゴリの前に垂れている結びひもは、かつて女性が涙をふくものであったことや、今なお残る韓国における女性の人権問題についてお話ししていただきました。



当日は一〇〇名を超える来場者が韓国の伝統的な舞踊を堪能しながら、両国が抱える人権問題を共に考える貴重な一日となりました。

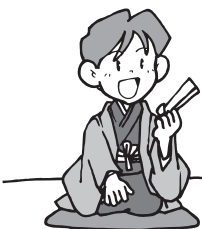
落語を知る

聞いて、見て、体験する

体験する

毎年教育委員会では、京都府からの助成を受け、地域における舞台芸術振興・次世代体験推進事業として、本物の舞台芸術の鑑賞に加え、体験教室やワークショップを実施しています。

今年度は十二月十五日やまなみホールにおいて「上方寄席 上方落語入門編」を開催しました。今回の公演では「落語教室」と題し、落語の歴史や落語の楽しみ方等を含めたレクチャーに加え、舞台上で扇子や手ぬぐいを使った落語体験もしていただきました。



村内外から幅広い年齢層の方々が来場され、終始笑い声が絶えない公演となりました。



健康長寿・元気長寿

脳・心・体

まるごと元気

十二月十七日、和束町老人福祉センターにおいて「和束町高齢者講座」が開催されました。

昨年度からスタートしたこの講座は、和束町社会福祉協議会との共催によるもので、協議会が年間を通して実施している『シニアライフサポート学級』の一講座として、学級生と教育委員会が募集した受講生の計二十八名が参加しました。

講師は昨年度に引き続き、健康運動指導士の松本行紀さんを迎え、「脳・心・体まるごと元気」をテーマに、運動器症候群への対応や、リンパ・血液循環法など、家庭で簡単にできる運動を学習しました。



皆さんも、毎日の生活に健康運動を取り入れてみてはどうでしょうか。